

東北がんプロフェッショナル養成プラン

第7回 冬のがん薬物療法セミナー

報告書

日時：平成25年11月30日（土）～12月1日（日）

場所：東北大学加齢医学研究所 国際会議室

TKP ガーデンシティ仙台

平成26年1月27日

目 次

・プログラム	1
・ポスター	2
・参加者リスト	3
・報告書	5
・アンケート集計	6
・写真	11

東北がんプロフェッショナル養成推進プラン

第7回 冬のがん薬物療法セミナー 予定プログラム

2013年11月30日(土)東北大学加齢医学研究所 12月1日(日)TKP ガーデンシティに於
いて

*参加研修医の方は、東北大学加齢医学研究所前に14:00集合

11月30日(土) 司会：城田英和（東北大学医学系研究科地域がん医療推進センター講師）

14:30~15:30	東北大学病院におけるがん治療の実際—東北大学病院・研究室見学 腫瘍内科病棟・外来、化学療法センター、研究室（実験室）説明 担当：高橋雅信（東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 助教）、 添田大司（東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 助教）
15:50~16:00 (国際会議室)	開会挨拶：石岡千加史 (東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 教授)
16:00~16:50 (50分)	講義1 「がん放射線療法の発展と温故知新」 講師：神宮啓一（東北大学医学系研究科内科病態学分野放射線腫瘍学分野 教授）
16:50~17:30 (40分)	講義2 「ASCO2013の報告」 講師：高橋雅信（東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 助教）

12月1日(日) 司会：城田英和（東北大学医学系研究科地域がん医療推進センター講師）

9:30~10:00 (30分)	講義3 「高齢者に対するがん薬物療法」 講師：石岡千加史（東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 教授）
10:00~10:30 (30分)	講義4 「分子標的薬剤とバイオマーカー 概論」 講師：下平秀樹（東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 講師）
10:30~10:40	休憩
10:40~12:40 (120分)	症例検討会 司会：森隆弘・城田英和（東北大学医学系研究科地域がん医療推進センター） *12:00より昼食をとりながら発表を行っていただきます
12:40~	閉会挨拶：森隆弘 (東北大学医学系研究科地域がん医療推進センター 教授)

東北がんプロフェッショナル養成推進プラン

第7回 冬のがん薬物療法セミナー

目的：下記の受講対象となる初期・後期研修医、若手医師に、臨床腫瘍学の基本とトピックをがん薬物療法分野を中心に講義するとともに、教員・受講生間の交流を促進し、東北がんプロフェッショナル養成推進プランの事業を推進する。

受講対象者

- ◎東北大学大学院医学研究科
・腫瘍専門医コース（がん薬物療法）への入学が
来年度に予定されているか、
または将来入学を希望する初期・後期研修医
- ◎日本臨床腫瘍学会の
がん薬物療法専門医の認定資格を目指す若手医師

2013年

11月30日(土)14:00～12月1日(日)13:00

会場：11/30…東北大学 加齢医学研究所スマート・エイジング棟1階 国際会議室 等
12/ 1…TKPガーデンシティ仙台 カンパレンスC

**参加者募集
定員20名**

〈参加費〉
交通費、宿泊費を支給予定

詳細は事務局まで
お問い合わせ下さい。

プログラム

日程等の詳細は、「東北がんプロ」HPに掲載しています。
<http://www.ganpro.med.tohoku.ac.jp/>

施設見学

東北大学病院見学（腫瘍内科病棟・外来・化学療法センター）

研究室・実験室見学（東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野）

講義・予定講師

- ・神宮 啓一（東北大学医学系研究科 内科病態学分野放射線腫瘍学分野 教授）
 - ・石岡千加史（東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授）
 - ・加藤 俊介（東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 准教授）
 - ・高橋 雅信（東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 助教）
- その他

申込み受付 11月1日(金)まで

申込み方法



「東北がんプロ」のホームページから申込み用紙をダウンロード

(<http://www.ganpro.med.tohoku.ac.jp/>)

または、チラシ裏面の申込み用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みください。

(FAX: 022-717-7896)



メールで申し込みをご希望の方は、下記アドレスにご連絡下さい。(事務担当/安達)

(adachi@med.tohoku.ac.jp)

※申込み受付期日以降の場合は、事務局まで電話(TEL:022-717-7087)でお問合せください。

お問合せ

東北がんプロフェッショナル養成推進プラン事務局 (森・安達)

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町4-1 東北大学医学系研究科地域がん医療推進センター

●TEL: 022-717-7087

●FAX: 022-717-7896

●E-mail: adachi@med.tohoku.ac.jp

教職員・スタッフ

	氏名	所属
1	石岡 千加史	東北大学大学院医学系研究科臨床腫瘍学分野 教授
2	神宮 啓一	東北大学大学院医学系研究科放射線腫瘍学分野 教授
3	森 隆弘	東北大学大学院医学系研究科地域がん医療推進センター 教授
4	下平 秀樹	東北大学大学院医学系研究科臨床腫瘍学分野 講師
5	城田 英和	東北大学大学院医学系研究科地域がん医療推進センター 講師
6	秋山 聖子	東北大学病院がんセンター先進包括的がん医療推進室 講師
7	塩野 雅俊	東北大学病院腫瘍内科 助教
8	高橋 雅信	東北大学病院腫瘍内科 助教
9	西條 憲	東北大学病院腫瘍内科 助教
10	添田 大司	東北大学病院腫瘍内科 助教
11	高橋 昌宏	東北大学病院腫瘍内科 助教
12	小峰 啓吾	東北大学病院腫瘍内科 助教
13	河合 貞幸	大崎市民病院
14	小野 寺恭子	東北臨床腫瘍研究会 事務職員
15	石川 徹	東北臨床腫瘍研究会 事務職員
16	安達 智美	東北大学大学院医学系研究科地域がん医療推進センター 事務補助職員

受講者

	所属
1	鶴岡市立荘内病院
2	東京女子医科大学医学部
3	大崎市民病院診療部
4	大崎市民病院
5	大崎市民病院
6	東京大学医学部
7	札幌医科大学医学部
8	横浜市立大学附属病院臨床研修センター
9	群馬大学医学部
10	亀田メディカルセンター
11	東北大学加齢医学研究所・臨床腫瘍学分野
12	東北大学加齢医学研究所・臨床腫瘍学分野
13	東北大学加齢医学研究所・臨床腫瘍学分野
14	東北大学加齢医学研究所・臨床腫瘍学分野
15	東北大学加齢医学研究所・臨床腫瘍学分野
16	東北大学病院循環器内科
17	東北大学病院
18	東北大学病院
19	東北大学病院
20	東北大学医学部
21	東北大学医学部
22	東北大学医学部
23	東北大学医学部

第7回 冬のがん薬物療法セミナー報告

東北がんプロフェッショナル養成プラン教育事業の一環として、平成25年11月30日(土)12月1日(日)の2日間、「第7回冬のがん薬物療法セミナー」を実施した。本セミナーでは、東北大学より各領域の専門医が最新のがん治療法を含めた臨床腫瘍学の基本とトピックスを講義した。

また、教員・受講生間の交流を促進し、東北がんプロフェッショナル養成プランの事業を推進させた。受講対象は、東北がんプロフェッショナル養成プランの採択によって新たに東北大学大学院医学系研究科に新設された腫瘍専門医コース（がん薬物療法）への入学が来年度に予定されているか、または将来入学を希望する初期・後期研修医、医学部学生または日本臨床腫瘍学会のがん薬物療法専門医の認定資格を目指す若手医師である。

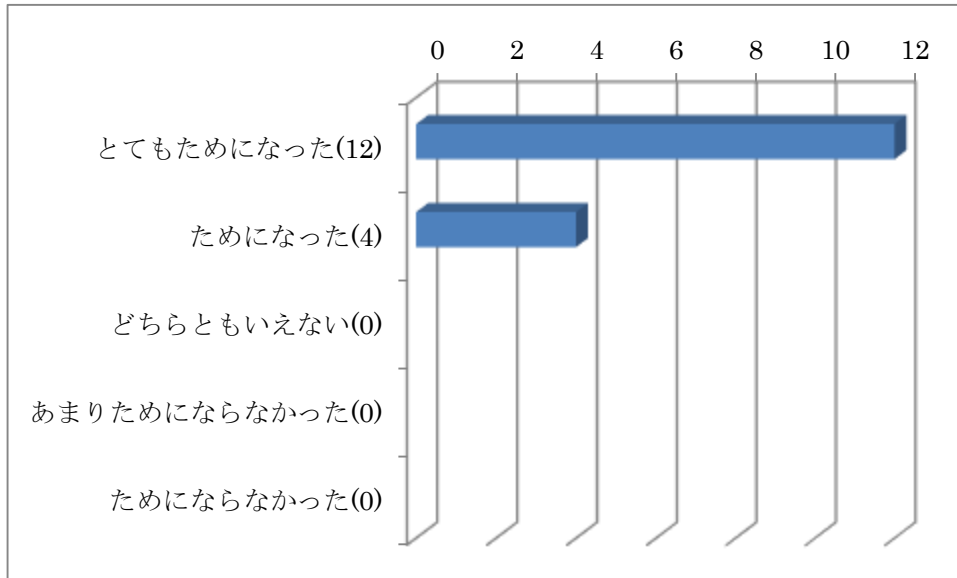
【成果】：本セミナーは、主たる対象を研修医、大学院生、医学部学生および臨床腫瘍学を志す若手医師として設定した。東北がんプロフェッショナル養成プラン採択後より開始され、毎年1回、12月初旬に開催しており、その7回目である。今回の参加者は東北地方の研修病院から後期研修医2名、初期研修医8名、医学部6年生2名、医学部5年生6名、大学院生5名であった（この他、関連大学・病院から1名、当大学教員12名、事務3名を加えて、合計39名）。内容は、「がん放射線療法」、「がん薬物療法学」及びそれに関連した分子生物学研究を中心とした講義であった。今年度の特徴として、がん放射線療法の専門家からの講義を加えることで、薬物療法学以外の領域での癌治療のプログラムが組むことができた。また、セミナー終了後に無記名でのアンケート集計を行ったところ、後期研修医、初期研修医、医学部学生、大学院生の回答者16名は「とてもためになった」（12名、75%）または「ためになった」（4名、25%）と回答しており、教育セミナーとして極めて有益であった。（アンケート結果は別紙参照）

【今後の計画】：本セミナーのアンケート調査を基に来年度以降のプランを検討する予定であるが、本セミナーは若手医師への最新の「がん医療」の紹介の場として、上記のように参加者の評価も極めて高い。『がんプロ』は将来のがん治療を指導する医師の育成を目標としたプランであり、教育事業の一環としての本セミナーは今後も引き続き行っていきたいと考えている。

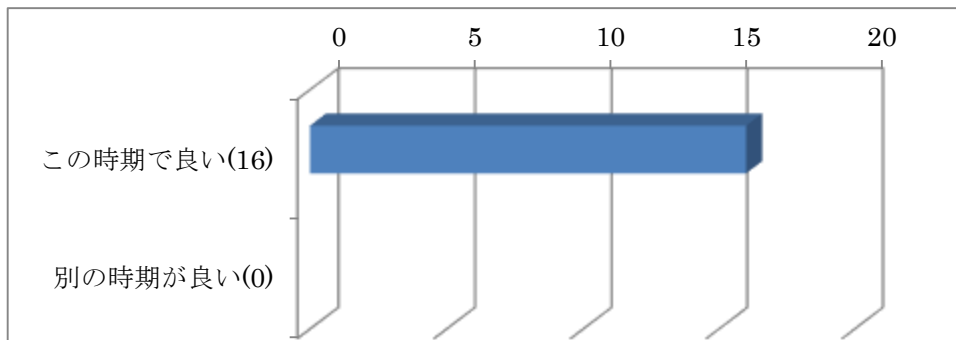
受講者アンケート：セミナーの感想等（1）

回答者：16名

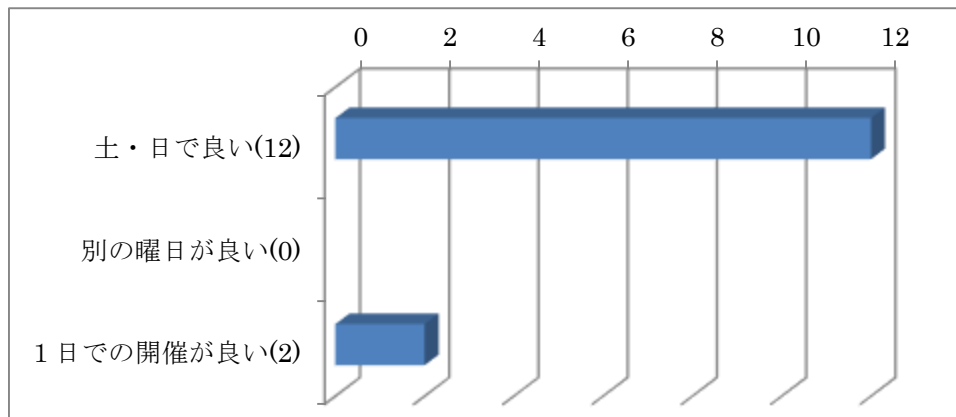
1. セミナーの有効性について



2. 開催時期について

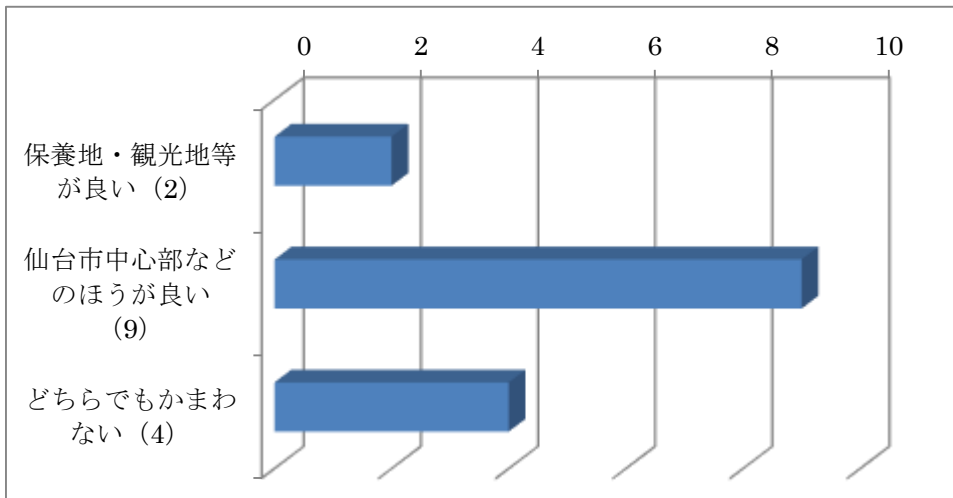


3. 開催曜日について

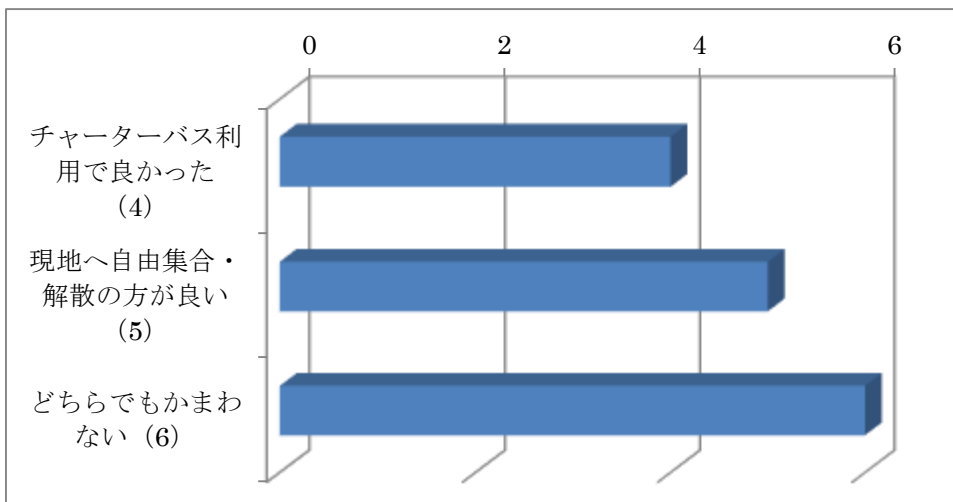


1日での開催が良い：土曜日一日の開催を希望されている方がいました

4. 開催場所について



5. 交通手段について



感想

*どの講義も大変勉強になりました。腫瘍内科のやりがい、学問としての深さがよくわかりました。

*非常にためになるお話をたくさん聞けました。

*大変勉強になりました。

*実地臨床ではなかなか手が回らずに勉強できずにいた分子標的薬の話や放射線治療の話聞いてとても勉強になりました。高齢者とがん薬物療法の話も、今後自分が一人立ちできる頃には現実に考えないといけない問題として、そういう視点をもって日々経験を積んでいけたらと思いました。

*将来消化器内科を目指しているのですが、腫瘍内科と密接に関わる科でこれからどのような勉強が必要かなど参考になりました。

*最新の化学療法、腫瘍に対する放射線治療、高齢者に対するアプローチなど2日間という短い期間にも関わらず大変貴重なお話を伺いことができとてもためになりました。

*腫瘍内科を目指す同志の人と語り合うことができとても良い刺激になりました。

*比較的近い年代の先生方との交流であったので、SGT よりもかなりモチベーションという点では上がりました。開催場所も適切だと思います。

*遠くから参加している方が多く、驚きました。腫瘍は避けて通れないので勉強の機会をいただき本当にありがとうございました。

*参加している他の学生がとても熱心で優秀でいらっしやり、刺激になりました。講義では幅広い内容でためになり、症例検討会は周りの人と話し合い楽しかったです。また、休憩時間などに先生の貴重なお話を伺えてよかったです。

*2日間、有意義な時間を過ごせました。東北大学の腫瘍内科の先生はどの先生も親切に様々なことを教えて下さり、とても感謝しております。タイミングが合えば来年も参加させていただきたいと思います。

*自大学の先生からは聞けない話や、様々な大学からの参加者同士の交流も深まり、貴重な経験となりました。学会等では演者の先生になかなか聞けない内容を、質問できるにも非常に楽しかったです。今後もセミナーを続けて欲しいと思いました。

*他の参加者の方々が先生や優秀な学生の方ばかりだったので、勉強不足な自分が参加して大丈夫かと不安でしたが、高度な内容をわかり易く講義していただけたのでとても勉強になりました。また、休憩時間などに貴重な話をたくさん聞いてためになりました。

*腫瘍内科に興味はとてもあるが、志望はしていなかったため、このような会に参加させていただいてもいいのだとかという不安があったが、参加してみると大変勉強になりました。学生にもわかりやすいように説明を工夫されている先生方の姿がとても印象的でした。既に腫瘍内科への進路を考えている人だけではなく、自分のような興味を持っている人が参加できる会は嬉しく思います。

受講者アンケート：講義内容に関して

11月30日（土）の講義 13名回答

	知識レベルの難易度				
	①	②	③	④	⑤
講師	易しい	やや易しい	普通	やや難しい	難しい
A	1	1	12	2	
B			8	6	2
C	5	5	6		

	プレゼンテーションの分りやすさ				
	①	②	③	④	⑤
講師	分り易い	やや分り易い	普通	やや分りにくい	分りにくい
A	9	4	2		1
B	8	6	1	1	
C	10	5		1	

受講者アンケート：講義内容に関して

12月1日（日）の講義 13名回答

	知識レベルの難易度				
	①	②	③	④	⑤
講師	易しい	やや易しい	普通	やや難しい	難しい
D	3	5	8		
E	1	1	8	5	1
F		3	10	1	2

	プレゼンテーションの分りやすさ				
	①	②	③	④	⑤
講師	分り易い	やや分り易い	普通	やや分りにくい	分りにくい
D	12	3		1	
E	8	5	1	2	
F	10	2	2	2	

